

特別展

作家とのりもの



北村小松と
愛車ダットサン



高木恭造愛用の
鉄道模型



Miss Beedol



竹内俊吉とミス・ビードル号
(青森県立三沢航空科学館 提供)



自転車に乗る石坂洋次郎
(弘前市立郷土文学館 提供)



寺山修司と青函連絡船

令和6年7月13日(土)～10月14日(月・祝)

開館時間 9:00～17:00 **入館無料**

休館日: 7/25(木)、8/22(木)、9/11(水)、9/26(木)

同時開催 **観覧無料**

青森県立郷土館サテライト展
「缶詰王国あおり
ー缶詰の歴史と食文化ー」

令和6年7月11日(木)
～10月23日(水)



場所: 青森県近代文学館ロビー
主催: 青森県立郷土館
共催: 青森県立図書館・青森県近代文学館

青森県近代文学館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 (青森県立図書館2階)
TEL: 017-739-2575 <https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/bungakukan/>



さっかとのりもの

本州の最北端、三方を海に囲まれる青森は、昔から交通の要所として栄えてきました。これまで多くの人々が船や鉄道、車など様々な乗り物に乗って青森を訪れ、時には更に北へ向かい、あるいは青森から旅立っていきました。そういった地域柄もあってか、乗り物に関連する文学作品を発表した青森の作家や、青森にゆかりのある乗り物が登場する文学作品は少なくありません。

本展示では、青森の作家・青森にゆかりのある乗り物に関連する文学作品やエピソードについて、乗り物の模型や写真などと一緒に紹介します。

じてんしゃ



「石坂洋次郎×自転車」

- ・石坂洋次郎愛用の自転車（弘前市立郷土文学館蔵）
- ・「青い山脈」「石中先生行状記」「陽のあたる坂道」関連資料 など

「青函連絡船に乗った文人たち」

（島崎藤村、河東碧梧桐、石川啄木、宮澤賢治、芥川龍之介 など）

「青函連絡船を扱った文学作品」

（三浦哲郎「白夜を旅する人々」 吉村昭「破獄」 など）



ふね

れっしゃ



「高木恭造×鉄道」

「太宰治×鉄道」

- ・原稿「世の中変わるべね -東北新幹線開通で」
- ・愛用のミニチュア機関車 など
- ・鉄道が関係する作品やエピソード など
- 「列車」「たずねびと」「人間失格」 など

「北村小松×愛車 ダットサン」

「寺山修司×フォルクスワーゲン」

- ・写真、模型、関連資料
- ・運転免許証 など
- ・写真、模型 など



くるま

ひこうき



「北村小松×飛行機」

「竹内俊吉×飛行機」

- ・「ぶた号」他 模型飛行機関連資料
- ・「燃ゆる大空」関連資料 など
- ・ミス・ビードル号(太平洋無着陸飛行)を取材した竹内俊吉

☆関連イベント☆



あおもりのりもの写真展



「あおもりのりもの」をテーマに、青森の高校生たちが撮った写真を展示します！
会期：7月13日(土)～10月14日(月・祝) ※特別展と同じ 場所：展示ロビー 観覧無料